

平成の時代に翔く



昨年の創立百周年式典

ごあいさつ

東京鶴翔同窓会長 梅津正吉

(大正15年・34回)

平成という新しい年号になりましたが、皆様には益々御清祥のことと存じます。

昨年は母校創立百周年の記念すべき年でしたが、歴史の重みを感じると共に、身のひきしまる思いが致します。

去年の東京鶴翔同窓会は、羽黒山の山伏諸公の御来援を得て、久しぶりに法螺貝の響きに郷里の風物を想い浮かべたのですが、本年は会場を浅草公園に移して、江戸の下町情緒を満喫しようという趣向ですから、御誘い合せのうえ御出席をお待ち申し上げて居ります。

次に百周年記念事業の方ですが、主な目標は講堂(鶴翔会館)の建設です。県の方では教室や体育馆等の施設は作ってくれましたが、講堂は作ってられないそうです。それで全校生徒の集会は、体育馆で行つて居りますが、音響効果が悪く、講話や儀式的行事は行えないで教育効果が低下しているそうです。そして現在の講堂は腐食が激しく、近く撤去される由です。

ところで今までの寄附金の状況は、皆様の御



次期会長候補者について

私事で恐縮ですが、昭和四十六年に本会の発足以来、出来るだけのお手伝をしようと思って、微

力ながら努めて来たのですが、人並に年を重ねて八十歳となつて、動悸や息切れがするようになりますので、この辺が限度だらうと思います。

今後は若い方に引継いで、愈々平成の時代にはばたいてもらいたいと考えまして、之迄の慣例に従つて現会長の推薦ということなので、方々交渉の末に、長年母校の物理化学の授業を担当され、野球部・水泳部の部長になられた相馬繁治先生の御子息・相馬龍夫氏をご推薦する事に致しました。

前記の関係から中学時代は母校の構内にあつた官舎で生活され、野球部の応援団長もやられた事もあり、母校とは最も密接な関係があり、又甘口も心得た人ですから、皆様の嗜好にも適合する事と確信して、御推薦申し上げる次第につき、

長い間、皆様の御厚情によりまして、楽しい人生を送る事が出来ました事は、ほんとうに有難く感謝して居ります。

第19回東京鶴翔同窓会のご案内

— 今回は大へん風変りな会になるかと思います —

日時 平成元年6月24日(土)

受付開始 午後0時30分より

開会 午後1時30分

散会 午後4時30分(予定)

会費 6,000円

他に年度会費 1,000円以上

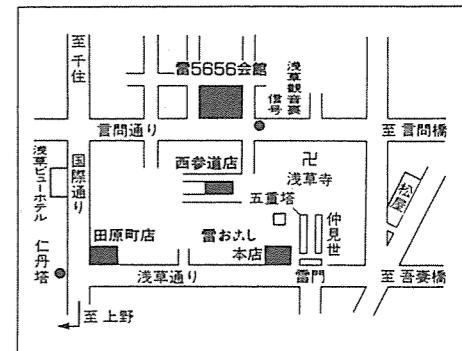
会場 カミナリゴロゴロ会館

台東区浅草3丁目6-1

電話 03-874-5656

03-875-5656

申込み締切り 6月10日



浅草と鶴岡——何でまた、と思つ方もいらっしゃると思うのですが、結構、縁があるみたい。鶴岡の生んだ綾織(つづれにしきおり)の大家、遠藤虚籟(1890~1963年)の作品が浅草の浅草寺に寄進された(太平洋戦争で焼失)、清河八郎の母は鶴岡の三井家の出であるが、戦前、三井家の人々が浅草の伝法院で清河八郎の法要を営んでいます。

* * * * *

浅草は、結構、観るところが多いですからお帰りは空いている浅草をゆっくり見て廻られるのも楽しいかと思います。

佐藤義三郎氏(元教諭・鶴翔同窓会事務局長) 時、脳梗塞のため永眠されました。八十二才。喪主・文泰氏。

本誌の校了の日、佐藤先生の突然の訃報が伝わりました。"感激の逆転優勝"(本誌4P)が先生のお別れのメッセージとなり痛哭の極みです。東京鶴翔同窓会をはじめ各種の同窓会活動に奔走された先生の安らかな冥福をお祈り申しあげます。

☆今回も、各界各層でご活躍されている方々から協賛の広告を

☆佐藤(義)三墨手の凜々しいユニフォーム姿を連想させるに

☆東京鶴翔同窓会長・梅津大先輩。長い間ご指導を賜り本当に

☆卒業回次「1の組」が幹事で、6月24日の準備を進めておりま

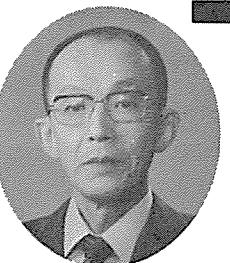
す。楽しい愉快な会を目指しております。仲間に一声かけてご

お忙しいところ原稿を寄せていただきました。ありがとうございます。

とそこへ承くださるようお願い申し上げます。

御挨拶

鶴翔同窓会長 酒井忠明 (昭和10年・43回)



平成元年、母校創立百一年のこの春、去る三月八日卒業式が行われました。二五六名、そして同時に鶴翔同窓会に入会されました。卒業式に参列して毎年

思うことです。我が母校の生徒諸君は誠に立派です。式中、ささかもざわめくことなく、きちんと、眼をかがやかせております。頼母しい若人です。最近学力も大変向上して大学進学の成績も優秀のよしと喜ばしいことです。今年の卒業生は母校創立百年の年に在学、百と一年、百年をひやくねん(飛躍年)とい

平成元年5月15日発行



祝辞

鶴岡市長 斎藤第六

今年の冬はこれまでにない暖冬、少雪でありましたが、その影響からか、鶴岡公園の桜も例年より一週間近くも早い開花宣言がおこなわれました。

東京鶴翔同窓会員の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

皆様の母校は、開校以来庄内地方の教育の中核的役割を果たし、山形県内屈指の有名校として多くのすぐれた人材をはぐくまれ、社会に多大な貢献をなされて参りましたが、ご案内のとおり、昨年七月一日に輝く創立百周年を迎える、盛大に記念式典がとりおこなわれるとともに、鶴南高二世紀にむけ、新たな一步を力強くふみ出されたのであります。

現在、本校では創立百周年の

記念事業として、「鶴翔会館の建設」と「鶴岡高等学校百年史」に取り組まれておられるとのことです。なかでも、鶴翔会館の建設は、教育環境の改善整備と同窓生の結束に大きな意義を持つものであり、関係者一致協力のもとに、立派にこの大事業を成しとげられますよう御期待を申し上げる次第であります。

十一世紀を真近に控え、今、大きな変革の時代を迎えようとしています。全庄内住民の悲願であります、庄内空港が、用地買収も順調に進み、建設工事が本格的にスタートしたのを始め、高速交通施設など立ち遅れていた社会資

本市はサッカー、相撲、アーチェリーの競技を担当しますが、その競技会場となる総合体育館の建設や、小真木原陸上競技場、各学校のグランド整備なども計画どおりに進められております。また、本市は庄内藩十四万石の城下町として栄えてきた鶴岡の良さをさらに打ち出すため、城下町つるおかの化粧直しを手がけております。

鶴岡公園のお堀の護岸整備と石垣の復元、園路のカラー舗装、それに県指定天然記念物「タブ

の木」周辺の整備がすでに完了をし、これからは鶴岡のシンボルである「内川」の河川改修に取り組みます。

これらが完成した暁には、「歴史とふるさとが感じられる美しく風格のあるまち」に生まれ変わること請合いであり、皆様方にもぜひ、風情豊かで城下町の趣とやすらぎのある故郷に足を運んでいただきたいと願うものであります。

以上、市政の概況の一端を申し述べましたが、東京鶴翔同窓会の益々のご発展とご隆盛を心からご祈念申し上げお祝いのことばといたします。

つたその飛躍一年目に卒業と、一生の思い出となることでしょう。大いに飛躍して欲しいと思いました。卒業式は古い講堂で行われました。卒業生と御父兄と、そして二年生の一部で講堂はいっぱいです。こんな時に、少くとも全校生徒を収容出来る講堂が欲しいものと切実に思います。学校の創立記念日にしても文化会館を借りなければなりません。学校の創立記念日にしてない現状です。そこで百周年記念事業の会館建設ですが、会員諸兄から御協賛をいただき、また在校生御父兄、地元有志の方

用するということで計画をすすめます。なお環境整備や設備費など今後更に数千万を目標に募りました。これまで御協力いただき、立記念日に、はじめて会館を使いました。これまで御協力いたしましたことに深甚の謝意を表

きましたので、過日同窓会役員会、百周年記念事業実行委員会合同協議の結果いよいよ会館建設を実現することにいたしました。今のところ、平成三年五月までに完成し同年七月一日の学校創立記念日に、はじめて会館を使いました。これで御協力いたしましたことからも絶大な御協賛をいただきます。きお蔭様で募金の見通しもたちましたので、過日同窓会役員会、協議の結果いよいよ会館建設を実現することにいたしました。

今年、平成元年の冬は全く雪なく、しかも暖かでこんな冬経験したことありませんでした。今

年は六月二十四日東京鶴翔同窓会のよし、会員諸兄に御目にかかるのを楽しみにしております。

末筆ながら会員諸兄の益々の御健康と東京鶴翔同窓会の御発展を祈り御挨拶と致します。

祝 東京鶴翔同窓会

6/24
大集合

鶴翔同窓会総会のご盛会をお祝い申し上げます。



代表取締役 本間俊三

〒228 相模原市上鶴間1-11-1 TEL 0427-46-1616(代)
昭和38年 鶴工卒 中央大学(理)温海

中村産婦人科内科医院

中村 純 (51回)

鶴岡市神明町10-27

太田歯科診療所

太田 登 (51回)

東田川郡余目町上朝丸161-8

内科 小児科 上野 医院

上野 晋 (51回生)

鶴岡市本町二丁目3-7
TEL 0235(22)0058

日本産生漆・柿渋・鶴岡塗(竹塗)

取扱・取次

ヒロセ産業株式会社

鶴岡市淀川町12-23 TEL(0235)22-1822(代)
FAX(0235)22-1801

広瀬 隆治 (51回卒)



羽根田酒造株式会社

取締役社長 羽根田与治兵衛
(51回)
山形県鶴岡市大山2丁目1番15号



ホテル福住 (菅原一彦 51回)

山形県 湯の浜温泉

TEL 0235-75-2141
FAX 0235-75-2277

来ばえちや庄内 海の湯野浜温泉 歓迎

湯野浜温泉観光協会 TEL 0235-75-2258

湯野浜温泉旅館協同組合 TEL 0235-75-2058

湯野浜温泉組合 TEL 0235-75-2519

外科・整形外科・内科・胃腸科

敬天堂医院

院長 高木 有 (51回)

副院長 高木 幸有
医師 高木 安伊子

静岡県藤枝市岡出山1丁目7の21(市役所前) 入院設備有
電 (0546) 41-1723(代)

地縁の同志たちよ、健在であれ。

弁護士 旅河正美 (昭和18年卒)

東京都港区新橋2-1-3 新橋富士銀行ビル4階
電話 03-591-7471(代)

73 72 69 57 56 54 75 74 73 72 71

回 回 回 回 回 回 回 回 回 回

波石陶成田菊鉢青波梅大石阿山芳椎佐藤田中島

部崎山澤村地木鳥部口賀名藤田中島

逸庄哲 幸安伸時藤正敬庄睦子秀隆洋介

島川 平半岡藤

武 静健順悠

70

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回

69

回

68

回

67

回

66

回

65

回

回



祝 東京 鶴 翔 同 窓 会

加藤法律事務所

弁護士 加藤次郎 (62回)

〒160 東京都新宿区左門町6番地10号 渋谷ビル3階
電話 03(359) 9378~9
FAX 03(359) 9160

タイスイバイス
異形押出成型品
ペレット
製造・販売

大水産業株式会社

取締役社長 佐藤一郎

本社 〒336 浦和市大間木1743
浦和工場 電話 0488(73)8121(代)
八郷工場 茨城県新治郡八郷町加生野564-4
電話 (八郷) 02994(2)3124(代)



庄内の味ふれあいの会会員募集

—四季折々の庄内の産物を年5回お手元にお届け致します—

松岡物産株式会社

取締役社長 酒井忠久
東田川郡羽黒町松ヶ岡25 ☎ 0235(62)4295

寒河江法律事務所

弁護士 寒河江孝允 (70回生)
(S38年卒)

〒100 東京都千代田区霞が関3-7-2 UBEビル5階
電話 03-502-0882



カグショウクスチール 株式会社

代表取締役 水口武二 (66回卒)

東京事務所 東京都品川区東五反田2丁目19番2号(松田ビル6階)
TEL (03)447-8151(代表) FAX (03)447-8155
小山工場 〒323 栃木県小山市塙崎281-5
TEL (0285) 28-0451(代表)

53回	52回	51回	50回	49回	48回	47回	46回	45回	44回	43回	42回	41回	40回	39回	38回	37回	36回	35回	34回	33回	会員
桜井	今井	大中	菅原	上野	中高	青葉	斎藤	大櫻	江戸	田中	阿蘇	佐石坂	中富	相馬	板垣	石原	中海	広木	梅津	山口	来賓
守	賢	隆	輔	識	雄	惠	藤	弘	義	幸	梯	三郎	玄	亮	義	春	忠	常	浩	正	輔
旅	齊	井	佐	佐	木	柳	原	藤	澤	部	都	中	木	清	季	茂	知	五郎	一郎	四朗	・
河	岐	土	佐	佐	木	原	藤	原	原	村	中	部	本	吉	義	作	三郎	一郎	雄	正	・
伸	吉	昌	良	昭	正	安	哲	秀	博	一	春	富	俊	弘	正	喜	一	信	義	文	朋
介	郎	夫	郎	次	・	整	美	雄	雄	春	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

平成元年5月15日発行

思いおこせば大正十三年七月

のなれば。県下中等学校野球大

会が鶴中Gで行われていた。前

年度優勝校の鶴工が、意外にも

早く敗退したので地元の期待は

すべて鶴中に集中した。当時、

このチームには突出した名手は

いなかつたが、投手・小林を中心

に良くまとまっていた。第一

一戦、酒商には猛打を浴びせて

18-2の大勝。準決勝には、米

商に7-3の順当勝ち。遂に米

工と覇を争うことになったので

ある。この両者、ともに戦前は

優勝候補の下馬評にものぼらな

かった程の、一見平凡なチーム

に見えたのである。

さて決勝戦は開始された。さ

すがに投手の好投、野手の鉄壁

の守備に支えられて一進一退

の一点を争う大接戦となつた。八

回を終つて5-4、米工一点の

リードである。鶴中、最後の攻

同点だ。

こうなると追う方が強い。そ

れゆけとばかりに意気昂昂。

番小林の豪打は見事に一塁ベー

ト。力走よく三塁を廻つて強

引に本塁突入。間一髪セーフ。

ス上を抜き、センターに達する

ゴロのヒットとなり逆転。満場

原動力となつたのである。

このチャンスに一本の快打を、

打者は当日の当り屋ですでに安

打二本を放ち、味方得点の最大

原動力となつたのである。

このヤンスに一本の快打を、



石沢先生 山本甚作

(昭和8年・41回)

何十年経つても昨日のことの
ように思い出される先生の記憶
というものを誰しももっている
ちがいありません。六十年ほど
前(古いねえ)旧鶴中で西洋
史を習った石沢清蔵先生は私に
とつて正にその一人です。

私は絵書きを職業としており
ますが、今もちょっととした歴史
好きのつもりであります。私が
ちょっととした歴史好きになつた

何十年経つても昨日のことの
ように思い出される先生の記憶
このは石沢先生の講義がおもしろ
かったからにちがいありません。
石沢先生はあだ名を「ジャッ
キ」といました。誰が考えた
のか、又いかなる由来によるの
か私は知りません。(ご存知の方
は教えて下さい)。

それなのに先生に接している
と何となくジャッキという感じ
がしたからこれがまことに不思
議なのです(昔の中学生はあだ

名のつけ方がうまかつたねえ)。
ジャッキは當時すでに老先生
に見えました(といつても五十年
代だったでしょう)。面長の長身、
半白の髪を五分刈りにし、長い
西洋地図の軸と長い竹の鞭をか
かえて教室に入つてこられる姿
には独特的の風格と威厳がありま
した。

講義は固有名詞以外はすべて
庄内弁、それが親しめたという
こともあつたでしょうが、先生
自身、講義を楽しんでおられる
風情が生徒を引きつけたのだ
と思います。

例えは「クレオパトラ、ケザ
トデツモネシヤンダヤツダソウ

去年の秋、何十年ぶりかで鶴
岡を、そして母校を訪ねた。折
りよく校長金森先生と教頭金井
先生にお目にかかり、わざわざ
校内の案内をして頂きながら、
廊下を明るい笑顔で会釈して
行き交う活潑とした生徒たちの
姿に、若い日のわれわれを重ね
ようとしたが焦点が合わなかつ
た。合うはずもない。粗衣粗食



母校を訪ねて 白旗 信

(大正12年・31回)

とか質実剛健などと言われなく
とも、これが当り前の昔々の姿
と重なるはずがない。私どもは
大正七年、荘内中学校に入つて
鶴岡中学校を出た。最上川を越
えた山麓の小城下町松嶺生れの
私は、入学と同時に寄宿舎に放
り込まれた。「せんごた」(在郷達)
から成る舎内ではそれほどでな
かつたものの、一般校内では「カ
ワギタショ、かわぎたしょ」(川

北衆)といしさか軽視線を浴び
た。この川北衆は、土曜日の午
後ともなると、いつせいに最上
川を目指して歩き出した。ほと
んど毎週私も洗濯ものの風呂敷
を背に二十四キロの道を、酒田
衆とは余目の手前で別れ、渡し
舟で川を越えて帰った。

校歌「鳥海山雲を抜き」が
できばかりで、作詞者の萱間
先生からよく暗誦させられ書か
された。やがて六番まで完全に
歌える愛唱歌になつた三年生の
中学校之歌」の「荘内」が消滅
することになった。酒田に中学

ができるからだという。三十数
年の歴史を踏まえた荘内三郡唯一
の中学校という誇りもあり、
校名の変更はとても承服でき
なかつた。寄宿生が中心にな
つて、反対の狼煙をあげた。
ストライキの声もあがつた。し
かし鶴岡衆は、意外に平静で動
かなかつた。校長森岡喜三郎先
生にも直訴した。が、どうにも
ならなかつた。私ども不満組は、
卒業の日まで私的には「荘中生」
で通した。

うちに、またまた変事到来。

寄宿舎の一棟を解体して鶴岡高
等女学校の用に供するという。
とんでもない。舎監長相馬先生
とも談判また談判——すべては
空振り。然らばと、城を明け渡
す前、各部屋や階段などの目立
たないところ、特に押入れの柱
や天井裏の棟木に、舎監の留守
を狙つては手分けをして二寸釘、
三寸釘を打ち込み廻つて溜飲を
さげた……。

ともあれ、あれもこれも今は
昔の夢の跡、寄宿舎鳴鶴跡に
は、りっぱな水泳プールが光つ
ていた。

6/24
大集合

祝 東京鶴翔同窓会

定期積金 メロディ
まごころを大切に
荘内銀行 取締役 支店長 渡辺美男
東京都千代田区内神田2丁目16番9号
TEL (03) 256-8911

会長 佐藤勇三 (昭14・47回)
支店長 三矢弘弥 (昭14・47回)
田村町店 二丁目大村ビル
新橋店 松喜ビル一階
銀座店 服部和光裏
日本橋店 中将湯ビル隣
電話 580-0826
電話 580-6693
電話 567-3355-7

おもてなしの味、いろとりどり……
鶴岡の味覚を 和風会席 フランス料理にて
ここをこめて みなさまへ……
和丸れすとらん えふせん クラントエル・サン Le Joli Chapeau BRIDAI 華 HOUSE
鶴岡市馬場町 鶴岡市苗津(羽黒街道)
TEL 0235(22)1400 FAX 0235(22)1633 TEL 0235(24)4633 FAX 0235(25)2522

菊地仙治法律事務所
弁護士 菊地仙治俊夫 (61回)
弁護士 菊林 (61回)
東京都港区赤坂7-6-41 赤坂七番館108号室
TEL 03(586) 5951

株式会社 ダイヤモンド社
取締役社長 川島譲 (61回生)



- 税金の相談と申告
- 資金と経営の相談

福井 博 税理士事務所
税理士 福井 博 (昭和29年)
事務所 〒170 東京都豊島区東池袋1-36-3-502
電話 (03) 983-5006・FAX (03) 971-1987
自宅 〒171 東京都豊島区東池袋2-1038
電話 (03) 986-5509

おもいきって 住み替えを!
販換 下取り
信用建設株式会社
代表取締役 佐藤正吾 ☎ 0474 48-4811
〒274 船橋市八木が谷1-31-17

祝・東京鶴翔同窓会
皇居のお濠をのぞむ美しいロケーション、伝統のなかにもシティ感覚を豊かにとり入れた館内。ご家族で友達同志で……会館はすべてがひとまわり大きく楽しめます。
九段会館
〒102 東京都千代田区九段南1-6-5 ☎ 03(261)5521(代表)
●シングル ¥ 7,100-
●ツイン ¥ 11,600-
●ご家族向けに和室もございます。
●お好み泊食つきセットも好評。
※消費税別
●チェックインタイム PM 3:00
●チェックアウトタイム AM 10:00
ご婚礼/ご宴会/ご宿泊/お食事
出迎いセレモニー
地下鉄東西線・新宿線・半蔵門線(丸の内)下車1分
第61回卒 五十嵐 建

■コンピューターによるクラブ診断■
ヨコハマトミーグループ
有限会社 横浜トミー商事

代表取締役 平野悌二郎 (60回・田姓地主)
本店 〒232 横浜市中区長者町2-5-17 第5曙ビル1F ☎ (045) 662-0207(0)
武山店 〒238-03 横須賀市武3-5-35 ☎ (0468) 57-5505(番)

ニーズに応える総合不動産業 **TOSHIN TOYOKO GROUP**
株式会社 東伸総業
株式会社 東伸ビルディング
専務取締役 奥山綏 (62回)
本社 横浜市西区北幸2-9-40
電話 045(313) 3111(代)

○東京鶴翔同窓会年会費
および6月24日の会費
(6,000円)の納入を
別紙の郵便振替でお願
いします。
なあ、当日、受付で
も結構です。
○母校100周年記念事
業の寄附金にご協力を
お願い申しあげます。
お問い合わせで
名を記して送金させて
いただきます。

郵便振替による
払込みについて

祝 東京鶴翔同窓会



母校とふるさとを偲ぶ

慶賀 第19回 東京鶴翔同窓会

61回（昭和29年卒業）在京生一同

☆ 今回は同級生が実行委員になっています。皆様ぜひご出席下さい。☆

山中税務会計事務所 事業承継対策

税理士 山中昊吉 (61回)

東京都港区芝5-20-7-303

☎(03)798-5895.2375 FAX 798-5896

東京薬業卸協同組合

アーム薬品株式会社

代表取締役 金子勝男 (71回)

〒101 東京都千代田区鍛冶町2-5-9

TEL (03)254-1847 FAX (03)258-4870

地主忠夫 (昭和38年・70回)



国史跡指定

松ヶ岡開墾場

創業118年 理事長 武山省三

山形県東田川郡羽黒町松ヶ岡28番地 ☎ 0235-62-2912

松岡蚕種株式会社 松岡縫製株式会社

取締役会長 田中尹

取締役社長 山中貞太郎

山形県東田川郡羽黒町松ヶ岡29番地 ☎ 0235-62-2084

思われぬ結果に会場が沸く一場面がありました。
両母校の校歌齊唱等、祝宴も滞りなく終え、庄内経済連様のご厚意による「庄内米」一袋とくじ引きの賞品を土産に家路へと、第二次会へと、散会しました。
祝宴を一段と盛り上げました地元銘酒をご寄贈下さいました酒造元はじめおしみないご協力を賜りました方々に厚く御礼申し上げます。

第19回東京鶴翔同窓会は「1回卒の方々が当番年次、皆様お忙しいなか大変ご苦労なことを思いますが、盛会であります」という期待しております。

いつもからか、第二次会には他の年次の方々と一緒にすることが常となり、昨年は特に如松会の同期の方々も交え、68回から72、73回卒と数年次を交えた二次会と成りました。身近な先輩後輩の環がさらにふえ、そして同窓会の益々の発展を願い、私的なことながら紙面をお借りしました。

○訂正とおわび
先般お配りした「鶴翔同窓会だより」の最後の募金状況についての記事中、昭和二十年・第53期生(5年)(4年)の目標達成率が逆になってしましました。訂正してお詫び申しあげます。

○鶴翔同窓会(本部)からのお知らせ
○オリジナル・テレフォンカード好評発売中
母校百周年記念のテレフォンカードが製作され好評を博しております。
6月24日の東京鶴翔同窓会会場で実費販売(三枚組・3000円)致します。
この機会に多数お求めください。

桜の咲く頃

川島 譲

(昭和29年・61回)

私は一九四三年三月一日校門を後に从ってから一九八八年七月一日の創立百周年記念の会合に出席するまで、三百回くらいは帰郷したが、満四十五年四ヶ月の間たゞの一度も母校を訪うことはなかった。

正直云つて鶴岡中学時代には入学した年の一九三七年晚秋に校舎が全焼し、それ以後の私共の中学生生活を滅茶苦茶にした。今でもこの放火犯人に対する私の憤りは消えない。

この歳の春三月、朝陽一小で徒競走の練習に熱を上げて、年に一度の運動会で男を上げるしか能のなかつた少年が、中学の入試に四番で合格した。小学校六年担任の先生がわが家に飛んできて、息をきらして「とても信じられない」という態度でこの大珍事を報させてくれた。「走るのが好きなら中学に行くのはやめて人力車夫になつたら」と

い想い出は少い。それは十五年

戦争の真只中という狂氣の時代のせいである。加えて、中学に

の中学生活を滅茶苦茶にした。

今でもこの放火犯人に対する私の憤りは消えない。

この歳の春三月、朝陽一小で徒競走の練習に熱を上げて、年に一度の運動会で男を上げるしか能のなかつた少年が、中学の入試に四番で合格した。小学校六年担任の先生がわが家に飛んできて、息をきらして「とても信じられない」という態度でこの大珍事を報させてくれた。「走のが好きなら中学に行くのはやめて人力車夫になつたら」と

い想い出は少い。それは十五年

戦争の真只中という狂氣の時代のせいである。加えて、中学に

の中学生活を滅茶苦茶にした。

今でもこの放火犯



芭蕉翁が村を留めた長山重行宅跡(鶴岡市山王町内)

「おくのほそ道」

紀行三百年を迎えて



鶴翔同窓会 仙台支部 だより

瀬尾 恒二 (昭和18年・51回)

元禄二年（一六八九）三月、松尾芭蕉は、奥羽への旅を志して門人曾良と共に江戸を出立し、いたる約六百里の「おくのほそ道」の旅を行いました。本年は

元禄二年（一六八九）三月、松尾芭蕉は、奥羽への旅を志して門人曾良と共に江戸を出立し、いたる約六百里の「おくのほそ道」の旅を行いました。本年は

期友、第51回生の中村信雄兄よりのご下命により、仙台支部の様子をまとめてみた。

仙台に鶴翔同窓会の支部が昭和54年6月23日設立されて以来もう10年たち、昨年8月28日には、10周年記念総会を開催した。

設立総会での丸谷同窓会長、堀口学校長のご祝辞と佐藤義三郎先生の同窓会近況ご報告を頂いたのがついこの間のような気がしてならない。

仙台には昔から学校や、仕事

などの関係で、郷里からの出身者が多く在住していたが、時たまに開催される庄内人会など語り合う機会を持つ程度であった。

54年2月、母校創立90周年を記念した同窓会員名簿が発刊されたのを機会に、仙台支部設立

その紀行三百年にあたります。これを記念していま各地でイベントが行われつつありますが、当地でも芭蕉翁来遊の地として、種々の事業が企画されておりましたので、芭蕉翁の足跡にも

触れながら紹介してみたいと思

るか、会則はどうするか等、協議を重ねた結果、支部長には、東北学院大学教授の二関敬先生

（32回生）にお願いすることにし、会則は「余りむずかしいきまりはやめようや」ということ

で、次の4項を設けることにし

た。即ち、1、この会は、鶴翔同窓会仙

台支部という。

2、この会は、山形県立鶴岡

高等学校を中心として、

これと会員及び会員相互の

間の連絡親睦を図り、併せて同校援の後援に任ずることを目的とする。

3、年に1回定期総会を開催する。

4、会の運営は鶴翔同窓会則に準ずる。

二関先生には心よくお引受け

を頂き、同先生のほか数名が発

起人となり設立総会の運びとな

ったものである。

二関先生は56年8月逝去され

るまで2年間お勤め頂き、現在、

2代目の支部長は安藤直氏（45

回生）である。

設立5周年と10周年には記念

事業として、記念文集を発行し、

また毎年お正月には新年会を催

して、会員同志の交流を深めて

いる次第である。

会員数は名簿上は230名を

越しているが、毎回の総会出席

者は45名前後であり、いかにし

て出席者を多くしていくかが今

後の課題となっている。

（仙台支部副支部長）

ありました。この句は「おくのほそ道」本文には入っておりませんが、曾良・重行・呂丸（羽黒のひと）と俳諧一巻をまいきたときの発句であります。重行宅で三日間を過ごした後、内川の乗船場から船で酒田へと下り、さらに象潟へ、そして復路は酒造りの町大山に一泊し、日本海の波濤や奇岩を眺めながら越後路へと歩みを進めました。翁の滞在した重行宅のあたりは今も

の句碑が建つており、往時を偲ぶことができましょう。

鶴岡と芭蕉翁との直接のかかわりは以上のようなわけですが、その後、各務支考（かがみしこう）をはじめ幾人かの著名な俳

人が翁の旅の跡を尋ねてきてお

り、この地の俳諧に影響をもたらしました。重行など翁直門の没後には美濃派の俳諧が栄え、連綿として明治初期まで俳壇を形成しておりました。

横川 則一

(昭和39年・71回)



「校歌」二題

商売柄、わりと全国各地に出張することの多い私にとって、いろいろな出逢いはあるのですが、世間の狭さを感じた「校歌」にまつわる話二題。

張ることの多い私にとって、いろいろな出逢いはあるのですが、世間の狭さを感じた「校歌」にまつわる話二題。

「鶴岡です」

「な、なに？」

「山形です」

「そこ、山形のどこだ？」

が進み、

「ところで、どこの出身だ？」

となり、

「鶴岡！」

か？」

れでは聞くが南高を知っている

ところだ？」

「はい、その南高を出したな

か？」

「な、なに？」

「校歌は憶え

ているな？」

「はい」

「よし、実は俺の劇団にお前の

先輩がいる。何かの縁だ、これ

から一緒に『山河の姿』を歌お

う」となって、大声で一度三度

歌ったそうです。その学生を除

かして、劇団の者は鶴岡とは無縁の

人なのですが、いつも劇団の宴

会では、私が飲む程に校歌の押

しつけをしてきたおかげで、自

然に劇団の人間は「校歌」を知

っていたのです。

吳の飲み屋では、その後鶴岡

の話に華が咲いたのは言うまで

もありません。しかし、後輩に

あるたその学生さんにとつて、

嬉しかったか迷惑だったか、私

は知りません。最近つまり校

歌を歌うチャンスもなくなり、

こんな素敵なお出逢いもなつかし

いこの頃です。

吳の飲み屋では、その後鶴岡

の話に華が咲いたのは言うまで

もありません。しかし、後輩に

あるたその学生さんにとつて、

嬉しかったか迷惑だったか、私

は知りません。最近つまり校

歌を歌うチャンスもなくなり、

こんな素敵なお出逢いもなつかし

いこの頃です。

一、鳳嶺月峯雲に入り

藻水遠く海にゆく

山河の眺雄偉なる

こ、莊内の大平野

地靈入塚たのもしく

元氣に活くる吾が健児

二、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ永久に榮あれ

三、行手はるけ学びの海

旧濠水はあせたれど

蒼穹摩する老杉の

翠色今も鮮やかに

振ふ剛健質実の

千秋の意氣君見すや

四、大瀬怒り狂ふとき

心の力ためしてむ

不撓の腕に引き絞る

進取のさつ矢高鳴れば

理想燃たり北斗星

五、道ゆけばみな顔なじみ、

物云えばみなくなり

うれしふるざと。

六、わが友いざやもろ共に

學問の業にいそしみて

良知をすゝめ徳を得ん

あらた世われら尊かん

希望の学園 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

七、わが友いざやもろ共に

學問の業にいそしみて

良知をすゝめ徳を得ん

あらた世われら尊かん

希望の学園 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

八、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

九、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

十、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

十一、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

十二、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

十三、古きを温ね新一き

啓示をもとめ人生の

正一き道を拓くべし

われらの生命磨くべし

理想的の道場 鶴岡高校

その名よ代々に譽あれ

十四、古きを温ね新一き

</div